

熊本市避難行動要支援者名簿の提供に関する覚書

この覚書は、避難支援等関係者が行う避難行動要支援者の支援活動において、熊本市（以下、「甲」という。）が（団体名）_____（以下、「乙」という。）へ（町内名）_____避難行動要支援者名簿（以下「名簿」という。）を提供するにあたり、必要な事項を以下のとおり定める。

1 名簿の提供について

（1）甲は、以下に示す場合に乙へ名簿を提供することができる。

ア 熊本市域に震度5強以上の地震が発生し、甲が、支援活動の必要があると判断した場合

イ 緊急情報提供者からの情報により、甲が、災害発生のおそれがあると判断した場合

ウ 気象状況等により、甲が、名簿の提供について特に必要があると判断した場合

（2）甲は、前号の規定により名簿の提供が必要と判断した場合は、別表第1に掲載された名簿受領者に連絡し、当該名簿受領者に対して直接名簿の受渡しを行う。

（3）名簿の受渡しは以下の場所で行うこととする。

受渡場所 _____

（4）乙は、名簿を受領する際は、名簿受領書（様式第1号）に署名することとする。

2 名簿を活用した支援活動について

乙は、名簿の提供を受けた場合は、支援活動に従事する者、その家族の身の安全を十分に確保した上で、可能な範囲で以下の支援を実施することとする。

なお、災害時等における支援は、地域活動として可能な範囲で行うものであり、法的な責任や義務を負うものではない。

（1）安否確認

地域又は避難場所等で安否確認を行うことをいう。

（2）避難誘導等

避難行動要支援者の避難誘導を行うことをいう。

（3）情報伝達

避難行動要支援者への避難に関する情報の提供及び支援活動で得られた情報を区役所（区水防部等）、又は避難場所等の市職員へ連絡することをいう。

3 名簿の取扱いについて

乙（乙の活動に従事する者を含む。）は、甲から名簿の提供を受けるに当たっては、個人情報保護に関して以下のことを遵守しなければならない。

（1）名簿の内容を他に漏洩しないこと。覚書の廃止後及び避難行動要支援者の避難支援対

策に携わらなくなった後も同様とする。（災害対策基本法第49条の13）

(2) 複写、複製等の禁止。

(3) 名簿は、破損又は紛失することがないように、適切な管理に努めること。

(4) 名簿の破損、紛失又は漏洩が発生した場合は、直ちに甲に報告し、その事後処理に甲と共にあたること。

4 名簿の返却について

乙は、提供を受けた名簿は、支援活動が終了した場合は、当該名簿を受領した場所に直接返却し、返却届（様式第2号）に署名することとする。

5 覚書の変更について

乙は、覚書の変更及び廃止の際は、変更・廃止届（様式第3号）を甲に提出すること。

6 覚書の有効期間

この覚書は、締結の日から効力を有するものとし、甲又は乙から解除の申出がない限り、その効力を持続するものとする。

この覚書の成立を証するため、本書2通を作成し、各自1通を保有する。

平成 年 月 日

甲 熊本市中央区手取本町1番1号

代表 熊本市長 大西 一史 ㊟

乙 (支援団体名)

(代表者職・氏名)

㊟

別表第1

名簿受領者

団 体 名	
職・氏名	
住 所	
連絡先1	
連絡先2	

※団体の代表者の氏名、住所、連絡先を記入してください。

名簿受領書（様式第1号）

熊本市避難行動要支援者名簿受領書

熊本市長 様

私は、熊本市より熊本市避難行動要支援者名簿の提供に関する覚書に基づく避難行動要支援者名簿を受領しました。

平成 年 月 日

団 体 名 _____

職・氏名 _____

住 所 _____

連 絡 先 _____

受領確認欄

確認者氏名 (区職員)	
----------------	--

※区役所職員にて記入しますので記入不要です。

返却届（様式第2号）

熊本市長 様

熊本市避難行動要支援者名簿の返却について

（団体名）

平成_____年_____月_____日に提供を受けた避難行動要支援者名簿については、下記のとおり返却しますので、報告します。

記

1 返却した者

2 返却した年月日

平成 年 月 日

.....
返却確認欄

確認者氏名 （区職員）	
----------------	--

※区役所職員にて記入しますので記入不要です。

変更・廃止届（様式第3号）

平成 年 月 日

熊本市長 様

（団体名）

（代表者職・氏名）

㊟

熊本市避難行動要支援者名簿の提供に関する覚書に関する事項の変更届

覚書の変更等について、下記のとおり申し出ます。

記

1. 申出事由 （ 変更 ・ 廃止 ）

2. 内容

※代表者変更の場合は、別表第1を添付してください。